

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 5月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年 5月 1日発行 通巻372号

**夏山を安全に楽しむために
事前トレーニングをしっかりと…**

5月号 目次

・ 目次	2
・ 4月理事会報告	3
・ 山行報告：早春の丹沢を歩く（茂原道標山の会）	7
・ 行事案内：笠間アルプス縦走（ハイキング委員会）	9
・ 行事案内：磯根浜クリーンハイク（自然保護委員会）	10
・ 講習会案内：登山講習（教育遭難対策委員会）	11
・ 行事案内：第26回全国自然保護講座（自然保護委員会）	12
・ ひとつことふたこと：講演会をハシゴしました！	14
・ 海外委員会だより（講演会、海外登山）	15
・ 5月・6月予定表	16

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> **機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com**

<表紙写真説明>

昨年 2023 年 10 月 25 日（水）に 17 名で成田空港を飛び立ち、『ネパールトレッキング』を楽しみ、第 1 陣 10 名が 11 月 4 日（土）に、第 2 陣 7 名が 11 月 13 日（月）にそれぞれ思い出を抱いて帰国しました。その時に感動を与えてくれた思い出のシーンを数回に亘って振り返ってみたいと思います。

トレッキング 2 日目（10/27）に、やっと世界最高峰エベレスト 8848m の姿を木陰から望むことができました。ナムチェバザールの約 1 時間手前の休憩ポイント（3,140m）でした。木の間からとは言え、はっきりと望むことができ、シャッターを何度も切りました。実は、私にとって、このツアーでは 3 度目の対面でした。

最初は飛行機の窓から雲の上に浮かぶ姿で、「もしかしたら…」という気持ちでカメラに納めました。2 度目は二重の吊り橋を渡り切った所より木の下をかがんでちよっと崖を進んだ所からでした。この後、何度も味わうことができました。（編集子）

2024年4月18日（木）千葉県連理事会議事録

作成：羽鳥健一郎（東葛山の会）

日 時 2024年4月18日（木）19:00～20:30 オンライン会議

参加者 県連加盟各会理事、役員（太字：2024年度より） 19名出席

県連理事	×	松宮（市川）	○	前田（かがりび）	×	高橋（岳人あびこ）
○ 横山（ちば山）	○	永尾（ちば山）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○ 酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	佐藤（茂原道標）	○	渡邊（松戸）
○ 内藤（まつど遠足）	×	小林（山翠会）	○	鈴木（らんたん）	×	戸石（民医連）
○ 荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）
○ 菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外/機関紙）	—	田中（ハイキング）
全国連役員	○	石川（副理事長）	×	山本（理事）		

○：出席、×：欠席

議題

1. 理事長挨拶（野田）

本日は新理事の方が参加されています。4月からの新理事の前田様（かがりび）、横山様、永尾様（ちば山）を紹介しします（それぞれより一言挨拶を頂いた）。新メンバーで理事会や各委員会活動を行いますのでよろしくお願いします。

2. 役員会報告（野田）

4月11日（木）オンライン役員会 19:00～21:00（時間を変更しました）

- 1) 県連役員空席担当決めについて
- 2) 各委員会担当理事の分担について
- 3) その他

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

①事故報告 4月14日（日）13:00頃 松戸山の会 男性

長沢ロック北壁大スラブ（茨城県）で登攀中滑落（ずり落ち）

→右足首骨折（全治2ヶ月）

②4月20日（土）日和田山にて教遭委員会の訓練・検証

ハイキングでの安全確保と事故対応時に使用する7点セットを検証する。

③クライミング講習（入門編）受講生募集 明日（4/19）締切

本日18日（木）時点で申込者3人（定員6人）

⇒ 来期、65歳以下などの参加制限緩和の検討をお願いしたいとの意見あり。

2) 自然保護委員会 (菅井)

- ①5月25日(土)「磯根浜クリーンハイク」を実施します。(雨天順延)
詳細は、「ちばニュース4月号」に掲載済みです。
- ②6月15(土)～16(日) 全国自然保護講座 全国連と打合せ、準備中。
⇒「ちばニュース5月号」掲載への原稿作成をお願いします。

3) ハイキング委員会 (田中)

- ①房総の山復興PJ 梨沢地区登山道整備作業を行いました。
3月30(土) 10人参加(労山参加者3名:田中、菅井、野田)
4月以降については、5～10月はヒル、ダニが多く中止し、11月より再開予定。
- ②第23回ウイークデー山行 5月14日「新緑の笠間アルプスを歩く」実施予定
「ちばニュース4月号」に掲載済みです。2コースを計画(ロング、ショート)。

4) 組織委員会 (野田)

昨年度行った各会状況調査をまとめ中です。まとめ次第各会に展開します。

5) 女性委員会 (広木)

「いつまでも山に登るためには…」をテーマに活動計画中。
講師として、これまで何度もお世話になった石田良恵先生や安村淳先生を考えており随時情報交換をしています。
委員会活動を活発化させるためにも、各会からの委員の選出を重ねてお願いします。

6) 海外委員会 (安彦)

- ①委員会を4月25日(木)にZoomで実施予定(委員6名全員に確認済み)
新しい委員を交えての顔合わせ、海外登山計画、今後の委員会開催日程。
県連オンライン講演会への参画
→世界的トップクライヤー&カメラマンの中島健郎氏に講演依頼→受諾
- ②安彦が全国海外委員会委員に就任(3月末)
毎月第2火曜日19:30-20:30に委員会(Zoom)開催→4月より正式参加
『全国海外山行交流集会(11/9-10)』の開催に向けて検討中

7) 機関紙委員会 (安彦)

- ①委員の再確認中(現時点では、1名減少:4→3)
その後連絡があり、委員は4名になりました(新1名、留任3名)。
- ②各会から「ちばニュース記者」を募集中(ちばニュース4月号に掲載)
- ③「ちばニュース」への投稿を随時募集中(山行や行事報告など)
併せて、表紙用写真募集中(山や高山植物など:説明コメントを付けて)

4. 役員会より（野田）

- 1) 2024 年度の「会代表・理事・役員名簿」の更新を行っています。
今後変更のある会は、その都度速やかに役員会まで連絡をお願いします。
⇒ らんたん 豊田会長に変更
- 2) 2024 年度「会役員・県連担当者調査票」の提出依頼
未提出の会は早急に提出をお願いします。
- 3) 県連役員決めについて協議
役員不在の状態が長く続いており、県連活動に影響をきたしています。
「どのようにすればよいか…」を各会理事より提案して頂き、当理事会で協議して早急に対応したい。特に副理事長、事務局長についての意見・提案を伺いながら暫く継続協議とします。これに対して以下の提案がありました。
提案 ①持ち回り、順番制 ⇒しかしながら会員数の少ない会には負担となる。
②後任を推薦してから退任する。
- 4) 各委員会担当理事決めについての提案（理事会で名簿を提示）
理事はいずれかの委員会を担当する事となっています。
現状では偏りがあるので、各委員会にバランスよく担当する提案を行います。
各理事に於いては、希望する担当委員会を決めておいてください。
本日の理事会で名簿の新たな追加をして後日修正したリストを送ります。
鈴木理事（らんたん）→組織委員会、佐藤理事（茂原）→ハイキング委員会
永尾理事（ちば山）→機関紙委員会、前田理事（かがりび）→海外委員会
廣木役員（ちば山）→機関紙委員会（継続）、組織委員会（継続）
今後理事がいない（少ない）委員会への理事の参加を役員会より依頼します。
(追加事項)
理事会終了後、欠席された岳人あびこ高橋理事より女性委員会を担当するとの電話連絡がありました。

5. 全国連からの情報展開（野田）

- 1) 2024 年度主催者賠償責任保険の申込のご案内（4/2）展開済み 締切 4/26
各会に於いて対応をお願いします。県連では対象はありません。
- 2) 平和と登山全国集会 実施要綱（4/5）各会に展開済み
各会に於いて対応をお願いします。
- 3) 海外山行交流集会 11月9日（土）～10日（日） 全国連盟事務所にて
記念講演：近藤和美氏
「JWAF journal」の海外委員会活動に掲載中、
「登山時報夏号」（6月発行）に案内掲載予定。
- 4) 全国連より「第36回総会決議決定集」が各会分届きました。
各会代表者（新規）へ発送準備中です。

6. 各会理事からの活動状況報告

- ・まつど遠足クラブ1年さくら組（内藤理事）
会員数14人（M6人、W8人） 平均年齢65歳と高齢化してきている。
「楽しい登山」と「感動の共有」を目的としている。
HPは開設していない。（担当者がいない）
- ・山の会らんたん（鈴木理事）
会員数 25～30人 HP（担当者がいる）を見ての入会者（問合せ）が多い。
3/27の総会で会山行は年間39回を計画した。例会は月2回開催19:30～

7. 全国連理事からの連絡・情報提供等

①石川 昌 副理事長（船橋勤労者山の会）

登山時報（春号）に昨年度の事故情報が掲載されます。366名はこれまでで一番多い事故者です。なかでも転倒事故が多い。全国連からの各種情報をそれぞれの安全登山に繋げてほしい。

各イベントについては、決まり次第情報提供を行っていきます。

8. その他協議・連絡事項

1) 今後の理事会の予定（野田）

- ・5月16日（木）19:00～21:00 オンライン開催

2) 今年のオンライン講習会（伊東）

テーマを検討中（候補）

- ・海外委員会からの有名クライマーのオンライン講演会開催（窓口：安彦）
中島健郎氏 9, 10, 11月の第4木曜日 Zoomで 詳細は後日
講演内容の希望があれば安彦さんまで連絡してください。
- ・兵庫労山が取り組んでいる「登山の筋力測定と講習」の紹介。
- ・全国自然保護講座（6/15-16）の実施報告
- ・他に提起してほしいテーマがあれば 伊東さんまで連絡してください。

スケジュールは今後調整、昨年の実績：第4木曜日

3) 安彦さんの「全国連海外委員会委員」の就任が全国連の3月理事会で承認されました。→原則、毎月第2火曜日に委員会（Zoom）開催。4月より参加。

4) 全国連よりの郵送物届先の確認（野田）

- ・「登山時報」と「JWAF journal」の届け先の変更がある場合は4月30日（火）までに連絡ください（赤字でわかるように）。まとめて全国連に連絡します。
度々の変更は間違いの元になりますので注意してください。

『ちばニュース』は、毎月1日発行で、原則、前日に各会代表者・県連理事・県連役員にメール配信し、その後、各会会員に配信（配布）やHP掲載などがされるはず。更に数日以内に、県連ホームページに掲載されます。仮に、1週間過ぎても配信されない場合は、県連ホームページにアクセスしてみてください。（編集子）

塔ノ岳&丹沢山山行報告

茂原道標山の会 (CL) 古賀良子

日程：令和5年4月12(金)～13日(土) <1泊2日>

参加者：6名

コースタイム：

① 4/12(金) 大網 5:19→5:44 千葉駅 5:53⑦ (久里浜行) →6:24 錦糸町駅 6:27→
→6:37 お茶の水駅 6:41→6:51 新宿駅 7:02 (小田急線急行 藤沢行) →7:43 相模大野 7:44
→8:18 秦野駅 8:24④ (神奈川中央交通 ヤビツ峠行) →9:12 ヤビツ峠バス停…
…9:30 ヤビツ峠登山口…11:11 二の塔 11:25…11:35 三の塔 (昼食) 12:15…
…12:42 烏尾山 13:00…13:21 行者ヶ岳 13:50…14:35 新大日 14:55…
…15:30 塔ノ岳・尊仏山荘 (TEL:070-2796-5270)

② 4/13(土) 尊仏山荘 6:30…8:00 丹沢山 8:30…9:47 塔ノ岳 (大倉尾根) (昼食) 10:30
…11:00 花立山荘…13:35 大倉高原テントサイト…14:47 大倉バス停 14:50 (神奈川中
央交通) →14:53 渋沢駅北口② 15:13 (小田急線快速急行 新宿行) →16:23 新宿駅 16:31
(中央快速 東京行) →16:44 お茶の水駅 16:46---16:54 錦糸町駅 17:02 (総武線快速
上総一ノ宮行) →18:04 大網駅 (解散)

山行記録

「通り雨があるが晴れ」予報なのに、曇りで雨にも降られた。

でも表尾根は楽しかった。

変化があるアップダウン。岩場、痩せ尾根、花たち、特に斜面や登山道を白く染める馬酔木は満開ですごかった。塔ノ岳に着いたら快晴になり大きな富士山が見えた。

夕陽、

そして、見たかったキラキラ夜景。



翌日は朝から快晴！

丹沢山までは富士山を横に見ながら笹原を越えて登頂した。



大倉尾根は「バカ尾根」と言われるが、景色などに変化が無いのでキツイのが堪える。

登りでは使いたくないと思った。

4月から5月に登れるので、夏にアルプスを縦走する前のトレーニングに良いと思った。少し時期を変えて違う花を見に行きたいです。

< 短信 4月 > ▲ 茂原道標

4/3 シティライフ 会員募集記事掲載

4/9 例会 13/14 出席(入会 1名、見学者 1名)

4/12-13 丹沢、塔ノ岳・丹沢山 (個) 6名

4/14 鶺原・岩トレ (会) 7名

4/20 踊子歩道散歩 (会) 5名

4/21 天城山 (個) 2名

4/27 鶺原・岩トレ予定 (会) 9名予定

独り言…県連会長、長期不在は？



踊り子歩道散歩・浄蓮の滝
(4/22 T. tamio)

☞ 『短信 4月』の中から山行報告をお願いしたところ、『丹沢』を直ぐお送りいただきました。多謝 (編集子)

第23回ウイークディ山行 『新緑の笠間アルプスを歩く』参加者募集

『健脚：縦走コース』と『ゆっくり：折返しコース』を作りました！

山行日 2024年 **5月14日（火）** 現地集合・現地解散 日帰り

コース 茨城県「笠間アルプス 縦走」 常磐線 岩間駅 → 水戸線 福原駅

参加者 各会で行動

移動 電車利用 料金：1808円（千葉～岩間）

岩間駅前 8:30 集合

（岩間タクシー Tel:0299 45 2103 岩間～愛宕山駐車場：1500～1600円）

推奨電車時刻

（往）JR 千葉駅 6:17 発→船橋駅 6:39 乗換東武アーバンパークライン 6:47（急行）

→柏 7:11 乗換 JR 常磐線 7:22→快速 途中前5両切り離し→**岩間駅 8:26**

（復）水戸線福原駅発 15:55 16:24 17:17 17:54→友部駅常磐線乗換

（復）常磐線岩間駅発 14:58 15:22 15:51 16:25

<健脚：縦走コース> 歩行:約7時間30分（休憩含む）

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒南山展望台 10:30/45⇒団子石 11:30/40

⇒難台山 12:30/45⇒道祖神峠 13:45⇒吾国山 14:30⇒吾国山登山道入口 15:30

⇒JR 水戸線福原駅（無人駅）16:00 着・解散

リーダー：田中

<ゆっくり：折返しコース> 歩行:約5時間30分（休憩含む）

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒南山展望台 10:30（昼食）**合同写真撮影**

南山展望台 11:00⇒愛宕山駐車場 12:30/12:40⇒愛宕山 13:20/13:30⇒14:30 JR 岩間駅

天候や電車遅延などによりコース変更があります。携帯で連絡しましょう！

申込み・問合せ先： **ハイキング委員会 田中康男**

TEL:090-8331-6858 Eメール: dzb05434@nifty.com

☞ 参加申し込み： 所定の用紙を各会で纏めて申し込んでください。

申込締切：2024年4月28日（日）

ハイキングコース地図は、『ちばニュース4月号』に掲載されています。

雨天中止決定日： **5月11日（土）19:00**

駅のトイレが少ない！（可能なら電車内で 3/19 下見では混雑なし）

<緊急連絡>

申込締切日は過ぎましたが、申込みを忘れていた方は、至急『申込み・問合せ先』に連絡をしてみてください。参加できるかもしれませんので…。

多くの参加者で爽やかな新緑ハイキングを楽しみましょう！（編集子）

2024 年度 県連合同

『磯根浜クリーンハイク』参加者募集

県連 自然保護委員会

海洋プラスチックによる海洋汚染による環境破壊はますます大きな問題となっています。

自然保護の立場から海岸でのプラスチックゴミの回収を行い少しでも環境破壊を食い止めることを願い、県連では昨年度、磯根浜でクリーンハイクを行い、75kg ものプラスチックゴミを回収しました。

しかし、まだまだ大量のゴミが残っているので、今年も同じ場所で、素晴らしい景観を見ながらのクリーンハイクを計画しました。

素晴らしい海岸の風景にゴミはふさわしくありません。ご協力ください。

日にち: 5月25日(土)

集合場所・時間 雨天順延 26日(日)

*電車参加 **JR 大貫駅改札口外 10:00**

*車で参加 **大貫漁港脇ゴミ集積場 10:20**

クリーンハイク開始 10:30

コース **磯根海岸(右太い赤線部分)**

「東京湾観音」近くの海岸まで往復回収したゴミは集積場に持って行く

歩行時間: 約3時間

持ち物 弁当(海岸で昼食) 飲み物

雨具 帽子 手袋 トング

問合せ・参加申込先

各会の自然保護委員が別紙申込用紙に記入し菅井まで報告して下さい。

自然保護委員が決まっていない会では各会の理事が申込みをして下さい。

菅井 修 fa23475@wa3.so-net.ne.jp

申込締切: 5月16日(木)

「大貫駅」への電車(往路)

*JR 内房線快速 君津行き

千葉 8:44→蘇我 8:51→木更津 9:21

乗り換え 上総一宮行き

木更津 9:31→君津 9:39→大貫 9:51

「大貫駅」からの電車(復路)

千葉方面 13:33 14:33 15:28

館山方面 13:46 14:46 15:59



不明な点などは、『問合せ・参加申込先』まで問合せをお願いします。

2024 登山講習の案内

千葉県連教育遭難対策委員会

教遭委員会では、『自立する登山者のための実技講習』を活動方針として掲げています。
この講習では、夏の本格登山に向け『岩場の歩き方』を訓練します。

記

1. 日程：**6月1日（土）**
2. 場所：**鹿沼岩山**
3. 集合：**東武鉄道 新鹿沼駅 午前9時**
4. 訓練：9時30分～15時30分

鹿沼岩山は、標高は低いながら連続する岩場で緊張感があるコースです。

まず『一番岩』まで登って、下りで訓練をします。

- ・岩場・ハシゴ・鎖の歩行
- ・支点で確保されながらの登下降
- ・フリクションノットを使った下降と急斜面のトラバース

5. 定員：10名程度（多い場合は抽選）
6. 個人装備：雨具、行動食、県連6点セット（スリング120cm、60cm×2、カラビナ×2、安全環付カラビナ）、ヘルメット
7. 参加費：無料
8. 申込先：**教育遭難対策委員会 伊東春正**
Eメール：itou2385@yahoo.co.jp

各会理事が纏めて申込んでください。（申込書は別途送付）

9. **申込締切：5月24日（金）**

9. 雨天の場合は中止

2024年度 『全国自然保護講座 IN 千葉南房総』開催案内

主催 日本勤労者山岳連盟自然保護委員会
主管 千葉県勤労者山岳連盟自然保護委員会

日時 **2024年6月15日(土)～16日(日) <1泊2日>**

場所 千葉県鋸南町岩井海岸 いたう RYO 南房総市久枝 569 TEL0470-57-211

開催テーマ 主題「ネーチャーポジティブの実現が山の生物多様性を守る」(仮称)

副題 ～山の生物多様性を保全するための OECM の推進～ (仮称)

開催の趣旨(全国からの文章の要旨)

CO2等の排出ガスによる気候変動は、山岳の自然生態系に様々な劣化を招いている。気候変動と密接に関連する生物多様性の劣化についても、深刻な問題となっている。気候変動対策と生物多様性の保護保全対策は車の両輪のように相互に補いながらその対策を立てていかなければ、山岳自然環境は守れなくなると言う考えが国連から締約国会議などで提唱され国際的に主流の考え方となっている。

本講座においては、これを解決するための方策としてネーチャーポジティブと言う考え方を基に、環境省が提唱する『30 by 30』や『OECM』と言う手法を用いて、我々山岳団体がどのように山岳自然環境を守っていくことができるかを検討したい。

スケジュール **(当集会の様子は、全国連でオンライン配信予定)**

15日 12:00から受付

12:30 開会:

12:35 開催主管・主催者挨拶

13:00 講演「ネーチャーポジティブの実践による山の生物多様性の保全について」(仮称・問合せ中)

講師: 日本山岳会 下野綾子 氏

14:30 話題提供「日本の環境省が推進する OECM の動向と山岳自然環境の保全にどのように貢献できるか」

提案者: 徳島県連 自然保護委員 片山博之 氏

15:10 各地方連盟からの報告(6地方連盟程度:各20分程度)

18:00 夕食(懇親会)

16日 8:30 各地方連盟からの報告(3地方連盟程度)

9:20 分科会 第1 山岳地域の希少種等をどう保護保全するか
第2 気候変動による影響を考える。(亜高山帯、高山帯の動植物減少。外来種問題など)

第3 山岳地帯の開発とどう向き合うか。各地の取り組み 生物多様性国家戦略をどう活かすか。

10:20 分科会報告 3つの代表者が発表

11:00 自然保護講座の総括

午後 鋸山自然観察登山 (詳細については、参加者に改めて連絡します。)

(電車移動) 岩井 11:59→浜金谷 12:10…(鋸山ロープウェイ)…地獄覗き

…百尺観音…石切場跡…車力道下山口…観月代登山口…浜金谷(15:00 解散)

(車移動) 参加者が少ない場合、スタッフの車で鋸山ロープウェイまで移動

■千葉県連の対応

千葉県から千葉の自然の特徴や海岸や河川でのクリーンハイクを報告する予定です。多くの会員が参加し全国の自然保護運動を学び今後の運動に生かしていきたいと思いをます。

参加方法

★ 集会参加希望の会員は参加日程を記載の上、下記まで連絡をお願いします。

参加予定欄に○を付けてください。

参加者 所属会	メールアドレス 電話番号	15日(土)		16日(日)	
		会議	懇親会	会議	鋸山
菅井 修 記入例 ちば山の会	fa23475@wa3.so-net.ne.jp 090-7847-9651	○	○	○	○

★ Web 配信の受信での参加も出来ます。Web での受信申し込み書

参加者 所属会	メールアドレス 電話番号	15日(土)	16日(日)

申込先 自然保護委員長 菅井 修 fa23475@wa3.so-net.ne.jp
TEL 090-7847-9651

締切 5月15日

※別紙参加申込書に纏めて、会代表者、理事、自然保護委員がメールで申し込んで下さい。

<参加費>

参加者 交通費県連負担
宿泊・懇親会費 9,000円
Web での参加者 無料

<アクセス>

現地案内図 (右図)
内房線岩井駅下車 10分



講演会をハシゴしました！

安彦秀夫（東葛山の会）

私の住む野田で講演会が2件ありました。更に、全国連盟海外委員会を通じてオンラインでの講演会2件を聴く機会に恵まれました。紹介します。

<1> 倉岡裕之氏講演会 2月18日（日）

テーマ：生涯スポーツとしての山歩き

野田市の『健康スポーツ文化都市宣言記念』として、主催：野田市スポーツ協会、主管：野田市山岳協会、後援：野田市が開催した講演会（入場料無料）を聴きました。

エベレスト登頂時のエピソードを迫力のある写真や動画をスクリーンに映しながらの講演で、時間の経つのも忘れるほど聴き入りました。最後に、カカボラジ（ミャンマー）にも触れ、以前テレビで記録を見ていたので、興味深く聴くことができました。（昨年2023年エベレスト10回目登頂達成）

野田市に住む中島健郎氏もご家族と一緒に見えられており、私も挨拶を交わしました。倉岡さんの講演の中に、何度も中島さんのエピソードが披露されていました。



<2> 貫田宗男氏講演会 3月16日（土） オンライン参加

テーマ：人跡未踏の大秘境、圧倒的な脅威にいつもわくわく！

特定非営利活動法人「山の自然学クラブ」の総会の記念講演として行われ、会員外の人でもオンラインで参加できることを知り聴講しました。

世界の山岳番組のブームの一端を陰で支える登山家&海外登山コーディネーターで、NHK BSプレミアム『世界の名峰グレートサミッツ』、『グレート・ヒマラヤ・トレイル』シリーズ等の制作に携わり、また、日本テレビの『世界の果てまでイッテQ』では自ら出演し、イモトアヤコの向うを張る“天国ジジイ”で親しまれている人です。撮影裏話などを交えての講演でした。



<3> 二宮清純氏講演会 3月24日（日）

テーマ：勝者の思考法 ～「大谷翔平」という奇跡～

直前の大谷翔平選手の通訳の水原一平氏の賭博問題が報道され、先ずは15分ほど話されました。

その後、これまでの数々の取材の中で得た『指導者の考え方・心構え』についての『言葉』について具体的なエピソードを交えて話されました。幾つかを紹介します。



- ① キミたちは代表（チーム）の一員ではない。キミたちが代表（チーム）だ！
- ② 適材・適所そして適時（選手起用時の監督の采配）
- ③ Passion（情熱）・Mission（使命）・Action（行動）、そしてVision（展望）
- ④ 「伝えた」と「伝わった」とは違う。

リーダーには伝わったことを確認する義務がある。 など

<4> ヒマラヤキャンプ 2023 講演会 4月13日（土） オンライン参加

日本山岳会 120 周年記念事業『ヒマラヤキャンプ 2023』で、未踏峰『シャルプーVI 6,076m』に挑んだ 30 代後半の 3 名（金子貴裕氏、寺田紗規氏、石川貴大氏）が『那須高原ビジターセンター』に会し、山岳ライターの柏澄子氏の司会で、事前のトレーニングから現地での再三に亘る挑戦のエピソードを話す 3 人のトークショーでした。

ヒマラヤキャンプ主宰の花谷泰広氏によるオンライン挨拶から始まりました。

まずは挑戦する未踏峰を決め、それに向けて国内で何度も共にトレーニングを重ね、現地入りしてからは、実際の山を目の前にしてルートを模索し、ルート工作、荷揚げ、キャンプ設営を何度も繰り返し、このルートしか目的の山頂に立てないと決め、日程の許す中での挑戦する 3 人の姿勢に感動を受けました。結果的には山頂に立てなかったですが多くの教訓を得、次回のチャンスに向けて再スタートを切っている姿に拍手を送り（贈り）たいと思いました。（下の写真 2 枚は、スクリーンコピー画像です）



<海外委員会だより（予告編）>

<1> 中島健郎氏オンライン講演会（県連オンライン講演会として）今秋開催予定

世界的なアルパインクライマー&山岳カメラマンで、NHK BS テレビなどで、『グレート・ヒマラヤ・トレイル』などを見たことがあるかと思います。彼は、野田市に在住で、昨年県連：ネパールトレッキングの際に、同じ飛行機でした。何人かは、成田空港搭乗口待合室にて談笑したり、写真を撮ったり、機内では隣の席だったり…で、より身近な存在になったことと思います。現在、具体的な日程と講演内容を窓口と相談中です。9～11 月の中島さんのご都合を確認中です。

<2> 北漢山（プッカンサン 837m：韓国）ハイキング&クライミング 企画中

紅葉の見ごろの時季（10 月中旬～下旬）に、3 泊 4 日で企画中です。成田空港発着でハイキングとクライミングの 2 グループを考えています。具体的な日程として、第 1 希望：10/18-21、第 2 希望：10/25-28、第 3 希望：11/1-4 で検討中です。

上記 2 件の詳細が決まり次第、『ちばニュース』や『理事会』そして、『メール配信』などで参加者の募集を行います。詳細は安彦まで問合せをお願いします。

県連活動予定表

5月		
日付	曜日	県連活動予定
1	水	
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日/立夏
6	月	振替休日
7	火	
8	水	
9	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	ウィークデー山行 (笠間アルプス)
15	水	14 (火) 全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
16	木	理事会(ZOOM)19:00~21:00
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	小満
21	火	
22	水	
23	木	機関紙委員会(ZOOM)19:00-21:00
24	金	
25	土	クリーンハイク (磯根海岸)
26	日	
27	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

6月		
日付	曜日	県連活動予定
1	土	登山講習 (鹿沼岩山)
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	芒種
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
12	水	
13	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
14	金	
15	土	第26回全国自然保護講座①
16	日	第26回全国自然保護講座②
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	理事会(ZOOM)19:00~21:00
21	金	夏至
22	土	
23	日	
24	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
25	火	
26	水	
27	木	海外委員会 (Zoom) 19:30-21:00
28	金	
29	土	
30	日	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません